

眼瞼けいれんのおぼなし

そうとめ
眼科医長 五月女典久



次の項目で自分に当てはまると思われるものに○をつけてください

- ()まばたきが多い
- ()外に出ると、または屋内でもまぶしい
- ()目を開いていられない(目をつぶっていたい)
- ()目が乾きしょぼしょぼする、痛いなどいつも目のことが気になる
- ()人ごみで人や物にぶつかる、またはぶつかりそうになる
- ()電柱や木や停車中の車にぶつかったことがある
- ()手を使って目を開けなければならないときがある
- ()片目をつぶる

このうち、当てはまるものが1～2個あれば眼瞼けいれんの疑い、3個以上あれば可能性が極めて高くなります。

眼瞼けいれんとは

自分の意思に関係なく両目のまわりの筋肉が勝手にけいれんし目が開けにくくなる病気です。原因はまぶたにあるのではなく脳から正しい指令が伝わらず目の開閉がうまく機能しなくなることにあります。

特に50歳から70歳の女性に多く、まれに20代ぐらいの若い方でも起きる病気です。けいれんという病名がついていますが主な症状は初期には、まぶしい、目をつぶっている方がラク、目がしょぼしょぼするといったもので、いわゆるドライアイ・かわき目の症状が出ます。ある報告ではドライアイと診断された患者さんの約9%が眼瞼けいれんの重症型だったということです。軽症・中等症を含めるとかなりの数にのぼることが推測されます。また、進行すると自分の意思で目をあけようとしても、目を開けられなくなり、手を使って開けなければならなくなります。

治療は？

- ①お薬による治療・・・ボツリヌス治療
緊張・けいれんしているまぶたの筋肉にボツリヌストキシン(商品名:ボトックス)という薬剤を注射することでけいれんをおさえるものです。この治療法は世界75カ国以上で認可され、広く使用されており、約80%の方の症状が改善しています。薬の効果は個人差がありますが、だいたい3～4カ月ですので、症状が再発した場合は繰り返し注射することになります。
- ②手術による治療
まぶたが開きやすくなるようにするまぶたの筋肉や皮膚を短くする、切除術をすることがあります。

眼瞼けいれんは視力を失ってしまうような病気ではありませんが、初期にはドライアイ症状に似ているため気づかないことがあります。質問項目に当てはまることがありましたら、一度眼科外来にお立ち寄りください。

新任医師紹介「10月1日より赴任しました。よろしくお願いします」

外科 上原 隆志

出身校/浜松医科大学
趣味/ビリヤード
手術を通じて皆様の幸せに貢献できるよう努めます。



小児科 中村 雅博

出身校/浜松医科大学
趣味/読書・旅行
地域の皆さまに愛される小児科医を目指しています。



芙蓉協会の歴史

『緑町病院(新)(1969～1981)』

豊浦公世院長は、就任直後から活動的に動いた。創業当時より設置されていた結核病棟を廃止して全床を一般病床とし、小児科、整形外科を開設、経営の安定化をめざした。その後、懸案の新病院計画をスタートさせた。

昭和45年(1970年)5月、地下1階、地上4階の新病院が完成した。昭和49年(1974年)長谷川保氏(聖隷福祉事業団理事長)が理事長に就任し、昭和50年(1975年)より予防健診事業を開始し、地域の健康増進に努めた。同年当法人の生みの親とも言える田子政子氏が逝去された。その後5年間を掛け業務改善は続けられ、緑町病院の経済基盤は改善され、ある程度安定した経営体質に変わっていった。

(次回は、「聖隷沼津病院①」を掲載いたします)

文責:法人本部事務局 事業企画室 笠原典彦



創立60周年記念

市民公開講座を開催します。

～10月9日に続き、第2回目の開催です～

「女性のがん

キチンと知りましょう！」

講演:「皮膚科の医師からみた、

抗がん剤の副作用の対処の仕方」

浜中皮ふ科クリニック院長 浜名 和子 先生

「乳がんとは、どんながん？」

聖隷沼津病院 副院長 大澤 浩一郎 先生

「子宮頸がん、子宮体がんの基礎知識」

聖隷沼津病院 産婦人科部長 稲垣 誠 先生

等を予定しています。

日時:平成22年12月12(日)

13時30分～16時00分(開場:13時00分)

場所:沼津市立図書館 4階 視聴覚ホール

(公共交通機関をご利用下さい)

主催:財団法人 芙蓉協会 聖隷沼津病院

共催:聖隷沼津病院院内患者会「おしゃべり会」

協力:特定非営利活動法人 がん患者団体支援機構
財団法人 日本対がん協会

後援:沼津市、沼津市教育委員会、沼津医師会
静岡新聞社・静岡放送

参加費:無料(事前申込みが必要です)

申込方法:平成22年12月10日(金)までに、電話・FAX・メールまたは病院受付にてお申込みください。(氏名・住所・連絡先・参加希望人数をお知らせください)

申込み及び問い合わせ先

聖隷沼津病院 総務課 市民公開講座準備係

〒410-8555 沼津市本字下一丁 田898-1

TEL:055-952-1000 FAX:055-952-1001

E-mail:info@seirei-numazu.com